

社会福祉学部  
×SDGs

ようこそ!  
知のフィールドへ

2022高知県立大学 健康長寿センター事業

# リカレント教育講座

2022年10月16日(日) (13:30~15:40)

本講座では、地域の保健・介護・医療・福祉に携わる専門職の方々や、一般の皆様に向けて、本学社会福祉学部教員の専門分野から「誰一人取り残さない」SDGsの理念を掲げた講義をお届けします。

4 質の高い教育を  
みんなに



お見逃しなく!!



健康長寿センターキャラクター wlc(ウルク)さん

Web  
LIVE配信

事前のお申し込みが必要です。

10月14日(金) 締切り  
参加費無料



高知県立大学 ×  
University of Kochi

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

高知県立大学は、教育、研究、社会連携を通じて、  
SDGsの達成に向けて取り組んでいます。



2022高知県立大学 健康長寿センター事業

# リカレント教育講座

—ようこそ! 知のフィールドへ—



高知県立大学社会福祉学部は、社会福祉領域のプロフェッショナルを養成する四国唯一の公立大学であり、西日本の公立大学としては数少ない、三福祉士資格取得(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)に対応しています。

教授 西内 章

13:30~14:30

## 生活と向き合う支援とは —ソーシャルワークは何ができるのか—



厚生労働省は、生活課題が複雑化・多様化している現状をふまえて、支援者(ソーシャルワーカー)には制度横断的に関わるように提言しています。これは周囲との交渉や連携が必要な実践です。一人で背負いすぎると支援者がつぶれてしまうこともあります。支援者は現実とどのように向き合えばよいのでしょうか?本講座は意志決定支援や権利擁護支援など近年のキーワードを紹介しながら、ソーシャルワークのあり方を考えます。

西内 章 Akira Nishiuchi

### ●PROFILE

関西福祉科学大学大学院社会福祉学研究科臨床福祉学専攻博士後期課程修了。保健医療福祉領域および教育領域におけるソーシャルワーク実践の研究を行っている。現在取り組んでいる研究テーマは、ICTを活用した多職種連携モデルの構築である。2003年より本学に着任。

○専門分野:ソーシャルワーク論  
○学位:博士(臨床福祉学)



講師 辻 真美

14:40~15:40

## 介護現場における介護従事者が利用者や 家族等から受けるハラスメントについて



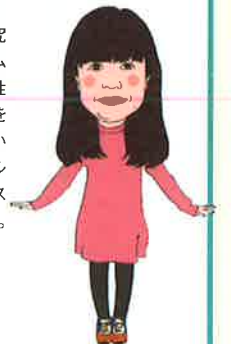
近年、介護現場では、介護従事者がご利用者やご家族等から受けるハラスメントの実態が明らかになってきました。そのような中、介護現場においては、労働施策総合推進法に基づき、ハラスメントの防止や介護従事者を守るための適切な取り組みが求められています。本講座では、ハラスメントの定義とともに、どのようなことが発生要因となり得るのか、また、取り組みとしてはどのようなことが考えられるのか等についてお話しします。

辻 真美 Mami Tsuji

### ●PROFILE

松山大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。ホームヘルパーの労働特性や専門性についてフィールドワーク研究を行っている。現在、取り組んでいる研究テーマは、ホームヘルパーが利用者から受けるハラスメントの実態と発生要因である。2019年より本学に着任。

○専門分野:介護福祉論  
○学位:博士(社会学)



### お申込みについて(事前のお申込みが必要です。)

本学健康長寿センターホームページからお申込みいただけます。下記、URLまたは2次元バーコードから専用ページにアクセスし、「申込フォーム」に必要事項をご登録ください。

<https://www.u-kochi.ac.jp/site/wlc/info2022.html>

お申込み後に登録いただいたアドレス宛に事前準備等を掲載した返信メール(お申込み完了)が届きます。

### お問い合わせ

高知県立大学 教育研究戦略課 健康長寿センター事務担当

TEL.088-847-8815 E-mail:wlc@cc.u-kochi.ac.jp



10月16日(日)  
**Web LIVE 配信**  
＼お見逃しなく! /  
10月14日(金) 締切り  
**参加費無料**

健康長寿センターYouTubeチャンネルにはリカレント教育講座YouTube版が公開されています。ぜひご覧ください。



YouTube配信  
リカレント教育講座

地方における  
貧困問題と  
地域共生社会

●教授 ●田中 きよむ



多様な性の理解と  
SOGI/LGBTQを  
めぐる人権課題

●教授 ●長澤 紀美子



保護者の  
「語り」と  
児童虐待予防

●教授 ●杉原 俊二

